



並木中等story

令和3年5月31日号

幸せを数えてみてください！

“私は不幸だ”と話している生徒がいました。私はその生徒のそばを通り過ぎながら、“本当かな？気付いてないだけじゃないの？”と感じました。そういう私も、中高生の頃は“自分は悲劇のヒーロー”だと勝手に思っていた頃がありました。友達と比較しては、自分にはあれが足りない、これが足りないと嘆いていたのです。ある時、成績も良く、運動神経も良く、異性にも人気のあるクラスメイトが「私は不幸だ」などと言っている場面に出会い、“どんな人でも不幸せを感じるのかなあ”と思ったことがありました。



私の好きな和尚さんは、「不幸せを嘆いていては、不幸のスパイラルになる。周りの人も不幸にする。それより、幸せを数える方がずっと人間らしい生活が送れる。」と話しています。また、地理や歴史を学び、過去の人の辛い経験を知っている人は、今の幸せを感じることができるはずとも言われました。皆さんには幸せなことがたくさんあります。暇な時に思い浮かべてください。私が並木中等storyを書けることも幸せの一つです。

祝《令和3年度県民総体水泳競技大会 兼国民体育大会茨城県大会水球の部で優勝》

山新スイミングアリーナで行われた、令和3年度茨城県民総合体育大会水泳競技大会兼国民体育大会茨城県大会水球の部で本校水泳部が優勝しました。
おめでとうございます。